

文章中のカッコに当てはまる言葉を、選択肢の中から選んで書きなさい。(1問10点)
学習の仕上げとして挑戦する時は、点線でプリントを折って、選択肢を見ずに答えよう。

1 人権思想の歴史

- (1) 人権思想の元となる「人間の尊重」という考え方は、14世紀ごろヨーロッパで起きた () に始まる。
- (2) 16～18世紀には、() という政治体制の下、国王が大きな力を持ち、人々の自由や平等を制限していた。
- (3) 17～18世紀になると、理性を重んじ、個人の自由や平等を求め、() と呼ばれる思想が広まった。
- (4) 啓蒙思想に影響を受けた人々は、自由や平等を求めて () を起こし、いくつかの国で国王による政治が倒された。
- (5) 人々が市民革命で国王から勝ち取った、個人の自由や平等などの権利は () と呼ばれ、現代に受け継がれている。

2 啓蒙思想の展開

- (6) 啓蒙思想の中で、国家が、人々の中の約束に基づいて成立するという考え方を () と言う。
- (7) イギリスの思想家・() は、社会契約説を根拠に、人々の自由を守らない政府は倒しても良いと主張した。
- (8) フランスの思想家・() は、社会契約説を根拠に、国の政治は国民全体の意思によって決めるべきだと主張した。
- (9) フランスの思想家・() は、国の権力を抑えるために、権力を分けてバランスを取るべきだと主張した。
- (10) モンテスキューによる「権力を抑えるために、権力を分けてバランスを取る」という考えは、() と呼ばれる。

<選択肢>

市民革命	人権
ルネサンス	独裁政治
律令制	絶対主義
ルネサンス	啓蒙思想

倒産権	ルソー
モンテスキュー	三権分立
ポップ	国王
社会契約説	ロック



【アプリ版のご紹介】中学社会 地理・歴史・公民

中学社会(地理・歴史・公民)の重要基本事項を完全収録。中学の定期テストや高校入試の勉強に、また、高校生やセンター試験対策の基礎固めにオススメのアプリです。



【オマケの一題】

古文・漢文

「つとめて」の意味は？

(A) 翌朝 (B) 年末 (C) 週初め (D) 月末